

リニアテクノロジー、新製品「LTC6991」を販売開始

1m 秒～9.5 時間の長時間のタイミング機能をサポートする小型の低周波数クロック発生器

2010 年 9 月 1 日 - 高性能アナログ IC のリーディングカンパニーであるリニアテクノロジーは、新たに発表したタイミング・ソリューション TimerBlox™ファミリの第 2 弾となる、長時間のタイミング・アプリケーション向けに設計された、シンプルで高精度の低周波数クロック発生器「LTC6991」の販売を開始しました。LTC6991 の 1,000 個時の参考単価は 135 円(税込み)からで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。製品の詳細に関する情報は www.linear-tech.co.jp をご覧ください。リニアテクノロジーは 2010 年 10 月以降、他の TimerBlox ファミリ製品を順次発売する予定です。

LTC6991 は、TimerBlox 汎用シリコン・タイミング・デバイス・ファミリの最新製品で、プログラム可能な高精度発振器と高精度回路およびロジックを組み合わせたデバイスです。極めて広い範囲で周波数を設定可能で、1m 秒～9.5 時間のクロック周期が可能です。これにより LTC6991 は、インターバルメータ(定時撮影)、ウォッチドッグ・タイマ、周期的なウェイクアップ・タイマなどを最小限の部品と労力で構成するのに有用です。

LTC6991 は 1～3 本の抵抗を使用して簡単に設定でき、最大で 1.5%未満の周波数誤差が保証されています。最初のサイクルにグリッチのない高精度の起動を、電源投入後 500 μ s 以内で行います。また、出力パルスを途中で切って出力を“H”または“L”状態に保持するリセット機能を備えています。リセット入力と出力信号の極性は、アクティブ“L”またはアクティブ“H”動作に設定できます。さらに、LTC6991 の出力周波数は、独立した制御電圧によって動的に制御可能です。

TimerBlox ファミリは完全なシリコン・チップ・デバイスなので、激しい加速や振動、厳しい温度条件で使用できます。タイミング・コンデンサ、水晶振動子、マイクロコントローラ、さらにプログラミングが不要です。また、抵抗とコンデンサをベースとした一般的な発振器よりも精度と安定性が高く、消費電力が小さくなっています。出力は 20mA のソースおよびシンク能力を備えているので、電氣的絶縁のためのオプトアイソレータを直接ドライブできます。TimerBlox ファミリは -40°C～125°Cの温度範囲で仕様が規定されており、多くの発振器やマイクロコントローラの動作が困難な要求の厳しい車載や産業用の環境に適しています。実装面積の小さい SOT23 パッケージで供給されるので、使用するポイントに配置でき、長い信号配線が不要で、ハンドヘルド機器や携帯機器などのスペースが限られたアプリケーションに最適なタイマです。

リニアテクノロジーのデザイン・マネージャ Doug LaPorte は、「LTC6991 を使用すれば、サイズがかさむ水晶振動子、何列ものカウンタ、プログラミングなどに煩わされることがありません。LTC6991 は極めて使いやすい製品です」と述べています。

LTC6991 の主な特長:

- 内部発振器

1m 秒～9.5 時間の長時間のタイミング機能をサポートする小型の低周波数クロック発生器

水晶不使用

タイミング・コンデンサ不要

- 1～3 本の抵抗で簡単設定
周期範囲: 1m 秒～9.5 時間
誤差: 最大で 1.5%未満
- 50%デューティサイクルの矩形波出力
- 出力リセット機能
- 消費電流: 55 μ A～80 μ A
- 起動時間: 500 μ s
- 2.25V～5.5V の単一電源動作
- 20mA をソース/シンクする CMOS 出力ドライバ
- -40°C～125°Cの動作温度範囲
- 高さの低い ThinSOT™および 2mm × 3mm DFN パッケージ

フォトキャプション: クロック周期が 1m 秒～9.5 時間の低周波数発振器

Copyright: 2010 Linear Technology Corporation

###

リニアテクノロジーについて

リニアテクノロジー(Linear Technology Corporation, Nasdaq: LLTC、本社: カリフォルニア州ミルピタス)は 1981 年の設立以来、高性能アンプ、コンパレータ、電圧リファレンス、モノリシック・フィルタ、リニア・レギュレータ、DC/DC コンバータ、バッテリー・チャージャ、データ・コンバータ、コミュニケーション・インターフェース IC、高周波信号コンディショニング IC、 μ Module など、多岐にわたる高性能アナログ半導体を提供しています。リニアテクノロジーの高性能アナログ半導体は通信、携帯電話、各種ネットワーク製品、コンピュータ、コンピュータ周辺機器、ビデオ/マルチメディア、産業計測、セキュリティをはじめ、デジタル・カメラ、MP3 プレーヤー、医療、自動車向け電子部品、FA、プロセス制御、軍需・防衛に至る、あらゆる分野で使用されています。リニアテクノロジーは 1986 年に株式公開、2000 年には S & P 500 企業に選ばれています。

LT, LTC, LTM, μ Module 及び会社ロゴは Linear Technology Corporation の登録商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

メディアの方お問い合わせ先:

ミアキス・アソシエイツ 河西 (かさい)

TEL: 0422-47-5319 Email: linear-pr@miacis.com

記事掲載時お問合せ先:

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-6 紀尾井町パークビル 8F

リニアテクノロジー株式会社 TEL: 03-5226-7291 (代表) www.linear-tech.co.jp

本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications
jhamburger@linear.com 408-432-1900 ext 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager
ddickinson@linear.com 408-432-1900 ext 2233

以上